3/16 寿教室で「三戸町長お話会」を開催

仲間とともに多くを学ぶ

町長の講話を熱心に聞く参加者の皆さん

60歳以上の高齢者を対象に、生きがいと健康づくり、仲間づくりの推進を目的としている三戸町高齢者学級「寿教室」の学習会として「三戸町長お話会」が中央公民館で行われました。

松尾和彦町長は、三戸城跡城山公園が国史跡に指定となった経緯や、三戸城に関連した南部氏の歴史概要についての講話を行いました。参加者は、松尾町長の講話に熱心に耳を傾け、三戸城の歴史について学びました。講話後、松尾町長は健康における『笑い』の効果として「声を出して笑う人は、5年後の生存率が上昇する」と話し、参加者とともに、笑顔をつくる体操を行いました。

寿教室学級長の川村妙子（たえこ）さんは「三戸城の歴史について初めて知ることが多く、大変勉強になりました。また健康のため、日々笑顔で過ごすことを意識しようと思います」と感想を話しました。

車両受領式のようす

3/18 「24時間テレビ」がどんぐりの家に車両を贈呈

楽しく喜び合えるような施設を目指して

（公社）24時間テレビチャリティー委員会は、特定非営利活動法人どんぐりの家（久慈豊理事長）に対し、青森放送㈱本社ロビーで福祉車両（リフト付きバス）を贈呈しました。この車両は、全国から寄せられた寄附金によって贈られる福祉車両で、施設利用者の送迎に使用されます。

久慈理事長と贈呈車両

車両を受け取った久慈理事長は「この車両を有効に活用し、子どもから大人まですべての利用者が楽しく喜び合えるような施設でいられるよう、これからも活動に励んでいきたい」と今後の意気込みを語りました。

3/22 三戸中学校立春式

夢に向かって努力を誓う

立志宣言する生徒たち

小中一貫三戸学園三戸中学校（小林孝史校長）の8年生71人が立春式を迎えました。三戸町立春式は、8年生が14歳を迎えるにあたって、これまでの成長と今後の健やかな成長を願うとともに、生徒が自己を見つめ直し、社会の一員としての自覚を高めることを目的として行われています。小林校長は「これからの人生でさまざまなことを経験すると思いますが、皆さんなら乗り越えられます。前向きに歩み続けてください」と生徒たちに激励の言葉を送りました。立志宣言では、一人ひとりが決意の言葉を述べ、夢の実現に向けて、努力することを誓いました。

式典後は、三戸町ふるさと応援大使でリポーターの中島美華さんが「未来につながる今日を生きる」という演目で記念講演を行いました。